

# 子どもたちの笑顔のために



## 活動報告書

2024.6.1 – 2025.5.31

一般社団法人ハートリボン協会



## Our Concept



「子どもたちの笑顔のために」  
これが私たちのテーマです。

いじめをなくし子どもたちの笑顔を守る「ハートリボン運動」  
「みんな食堂」という新しい形の子ども食堂を中心に活動しています。  
未来を背負う子どもたちのために「命の大切さを伝え、いじめをなくし  
思いやりのある社会」の実現を目指しています。

ひとり一人が違って当たり前  
その違いを認め助け合い理解する、人を思いやる  
そんな気持ちを子どもたちに伝えていくことができればと思います。  
一人でも多くの子どもたちを救い笑顔にしたい。  
そこに私たちの存在意義があります。

## 国連より正式認証された「みんな食堂×SDGs」マーク



(主体名/私たち)は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

国連に正式認証された「みんな食堂のロゴ×SDGsロゴ」マークです。  
みんな食堂を支援いただいている方は  
(主体名/私たち)部分を、企業名・店舗名にして、使用できます。

## Q&Aコミュニティ「子供に対するいじめ相談」

24時間いじめ相談窓口は  
Q&Aコミュニティ「子供に対するいじめ相談」として  
より多くの方に返答いただく仕組みです。  
このシステムは、株式会社オウケイウェイヴ様  
のご提供により運用しています。



子どもたち(小学生、中学生、高校生)、保護者の方が  
子どものいじめについてご相談いただけます。  
また、電話、メール、LINEで相談できる  
行政などの子どものいじめ相談窓口をご紹介します。

子どもに対する  
いじめ相談はこちらから

小学生の  
いじめ相談

中学生の  
いじめ相談

高校生の  
いじめ相談

保護者からの  
いじめ相談

OKWAVE Plus(Q&Aコミュニティ)にて24時間の相談ができます。

24時間以内  
の回答率  
95.6%

今までの延べ相談数：176件  
1つの相談で最も多い回答数は26件

2024年6月～2025年5月  
Q&Aコミュニティでの相談件数

- ・小学生のいじめ相談 6件、回答 16件
- ・中学生のいじめ相談 11件、回答 34件
- ・高校生のいじめ相談 7件、回答 27件
- ・保護者のいじめ相談 3件、回答 15件



## ハートリボン運動

いじめをなく子どもたちの笑顔を守るための運動です。

未来を背負う子どもたちのために、  
わたしたちができることがあるはずです。

「きみのうれしいがぼくのうれしい」、  
この気持ちをみんなに持ってもらいたいと願っています。

様々なプログラムを通じて子どもたちの心のケアを行うことで、  
多くの方にいじめについて考える輪を広げていきます。

いじめの認知件数は **732,568 件** (小学校 588,930 件、中学校 122,703 件、高等学校 17,611 件、特別支援学校 3,324 件)  
いじめの重大事態の件数は **81,306 件** (前年度 923 件) で 42.1% 増加し過去最多。いじめを認知した学校数は 29,001 校、  
全学校数に占める割合は 78.9%。1,000 人当たりの認知件数は **57.9 件**。暴力行為の発生件数は 108,987 件 (前年度  
95,426 件)。学校から報告のあった **自殺した児童生徒数は 397 人** (前年度 411 人)。  
(※文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について」令和 6 年 10 月 30 日より)

全国の児童相談所が **児童虐待相談** として対応した件数は **225,509 件** と過去最多。心理的虐待に係る  
相談対応件数は **225,509 件** と過去最多、警察等からの通告は **116,649 件** (51.7%) と約半数。  
(こども家庭庁「児童相談所での児童虐待相談対応件数速報値」令和 5 年度より)

### 24 時間いじめ相談窓口



行政主導の電話いじめ相談窓口はありますが、子供たちにとって電話で話すというハードルが高いため、インターネットで子どもたちの悩みを受け取ります。

児童・生徒からの **SOS ミニレター** の受領通数は **7,189 件**。  
SOS ミニレターを端緒とする **人権相談件数は 7,677 件**。  
そのうち、体罰 27 件、虐待 403 件、いじめ 2,305 件。  
(法務省「子どもの人権 SOS ミニレター事業の実施内容」令和 7 年度より)

### 絵ポエム日めくりカレンダー



絵本作家・祐彩さんが創り出す絵ポエム日めくりカレンダーをより多くの子どもたちに届けて、自分らしいハッピーを見つけてもらいたいと願っています。

### ハートリボン運動啓発イベント



いじめに関心を持ってもらう機会となる啓発イベントです。「ハートリボン運動=いじめをなくそう」という輪を広げ、子どもたちをサポートする意識を高めます。

### 児童心理学による育成プログラム



発達心理学や脳科学の専門家、スポーツや文化における指導者などが、指導方法について話し合い子どもたちにとって最善の育成プログラムを探っていきます。

### ハートリボン運動スポーツ教室



憧れの選手が教えるスポーツ教室は、技術指導はもちろんその言葉ひとつひとつが宝物です。心技体として、いじめについても学ぶ場にもなるスポーツ教室です。

### 毎月10日はいじめゼロの日



当事者にならないと中々向き合えない、いじめ問題。少しでも、いじめについて考える契機になればと、毎月 10 日をイジメゼロの日として考える日としました。



みんなが繋がり参加する!健全な子どもの育成につながる!  
美味しい食事、嬉しい楽しい体験を、子ども食堂で提供します。

子どもの7人に1人が貧困状態の今、  
子どもたちのを救う社会的活動が必要です。  
子ども食堂は問題解決の足がかり&見守りの場になると考えます。

経済的理由によって生活が大変な家庭と子どもたちを支援する、  
家庭の事情によって孤食になる子どもたちを防ぐという役割に加え、  
子どもたちと接しコミュニケーションをとることで、  
心のケアや問題発見のきっかけにもなります。

子ども食堂は「楽しくてリフレッシュできる場所」を目指します。  
楽しい気持ちで足を運んで欲しい。  
可能性や希望を見出せる場所にしたい。  
笑顔になる場所でありたいと願います。

# みんな食堂

2024年6月~2025年6月

54回開催、延べ10,600食を提供

## 港区では毎週土曜日、中央区では第2第4土曜日に開催

みんな食堂（子ども食堂）は、港区ではひとり親家庭及び子育て困窮家庭を対象に毎週土曜日に開催し、200食分の食事を無料提供しています。2025年4月からは中央区でも開催、ひとり親家庭を対象に第2第4土曜日に120食分の食事を無料提供しています。節分やイベント時には、特別なお弁当を用意して配布しています。



## フードバンクとしても

みんな食堂（子ども食堂）は、フードバンクの機能も兼ね備えています。パン、野菜、お米、食品など、企業等からご協賛いただいた食材を、お弁当と一緒に配布しています。また、文房具や日用品等の配布も行っております。



## 節分にて恵方巻を配布

2025年2月1日、野村不動産ホールディングス株式会社様のご提供により、「節分での恵方巻」を無料提供。ハートリボン大使の池谷幸雄さん、勅使河原郁恵さんが、都内5箇所のGEMSにて、500家庭に各2本恵方巻を配布しました。

あしたを、つなぐ — 野村不動産グループ  
野村不動産ホールディングス



## おせち料理を配布

2024年年末、株式会社TBS グロウディア様のご協力ご提供により、おせち料理を児童養護施設、ひとり親、子育て困窮家庭などに1,133個配布しました。



## 越谷アルファーズ × みんな食堂

2024年4月27日、Bリーグ「越谷アルファーズ」様との協働で、子育て家庭に「しゃぶしゃぶ食べ放題」を提供しました。



## バレンタインデー企画

2025年2月15日、株式会社マザーレンカ様のご提供により、子どもでも安心して食べられる砂糖不使用の低GI「ドクターズミルクチョコレート」をプレゼントしました。



Mother Renka

## 外国の雰囲気そのままのハロウィンパーティー

2024年10月26日、オークウッドレジデンス六本木ティーキューブ様のレジデンスにて、英語と日本語を交えながら、外国人と一緒に、外国の雰囲気そのままのハロウィンパーティーを開催しました。



## こども家庭庁「ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業」

こども家庭庁「令和6年度補正予算分ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業」の中間支援法人として採択されました。本事業は、困窮するひとり親家庭を始めとした、要支援世帯の子ども等を対象に、食事や食品・食材、学用品、生活必需品の提供を行う子ども食堂や子ども宅食、フードパントリー等を実施する事業者に対して、子どもの貧困や孤独・孤立への緊急的な支援を行うことを目的としています。

2025年2月1日～2月17日まで、助成金を公募、81件の申込を受付。2月19日、ホテルグランアーク半蔵門にて採択団体の選考委員会を開催し、採択団体を決定。採択が決定した75団体(茨城県6件、栃木県3件、群馬県3件、埼玉県6件、千葉県12件、東京都17件、神奈川県7件、山梨県3件、長野県9件、新潟県9件)に対して、助成金を配布しました。

### <WEB アンケート>

3月13日～3月18日の期間、助成団体を対象に、子ども食堂等についてのWEBアンケートを実施。(有効回答数50) シンポジウムの資料として活用しました。

### <こどもたちの見守りの場ハンドブック>

助成団体の子ども食堂等に、こどもたちの見守りの場であることの意識を持ってもらうため、児童虐待、ヤングケアラーについて「こどもたちの見守りの場ハンドブック」を制作して配布しました。



### <こども食堂の課題解決を考えるシンポジウム>

2025年3月22日、本事業の一環として、赤坂区民センター・第一会議室にて、こども食堂の課題解決を考えるシンポジウムを開催、オンラインでも配信しました。



- ・基調講演 (365日開催している子ども食堂：NPO 法人らいおんは一と理事長・及川信之様)
- ・活動発表 (みんなのお家エルガーハウス様、ハレノヒ子ども食堂様)
- ・特別講演 (子ども食堂における教育委員からの視点：宮澤ミシェル様)
- ・特別講演 (行政から見た子ども食堂等の活動：港区子ども若者支援課長・矢ノ目真展様)
- ・座談会 (認定 NPO 法人ピースプロジェクト様、社会福祉法人まるこ福祉会様、地域のお茶の間研究所さろんどう様、Kodomore 様、新宿子ども食堂たんすまち様)

## クリスマスケーキを配布



2024年12月15日、20日、21日、港区、渋谷区、世田谷区、目黒区、杉並区、荒川区、府中市、越谷市にて、ひとり親家庭等に、クリスマスケーキを配布しました。また、都内及び近郊の児童養護施設にもクリスマスケーキを届けました。合計で1600個のクリスマスケーキを、無事に子どもたちに届けることができました。

クリスマスケーキ **1600** 個を配布

## ハトリボン大使などの著名人がサンタクロースに

当日は、石田純一さん、魔裟斗さん、セイン・カミュさん、池谷幸雄さん、柿本賢治さん、大野均さん、和泉妃夏さん、南美沙さん、ウルフ・アロンさん、矢沢心さんがサンタクロースになってクリスマスケーキを配布いたしました。



## 子どもたちに似顔絵をプレゼント

世田谷区では、最速40秒似顔絵クリエイターの柿本賢治さんが、子どもたちの似顔絵を描いてプレゼントしました。



## オリジナルクリスマスカード

絵本作家 祐彩さんのオリジナルクリスマスカード、株式会社オカモト様ご提供の文房具も一緒に配布しました。



## ハートリボン「きみのうれしいが ぼくのうれしい Vol.6」

2025年3月22日、港区子育て家庭の親子 350名を招待して、ハートリボン「きみのうれしいが ぼくのうれしい Vol.6」～観て聞いて！親子で楽しむ笑顔のステージ～ with みんな食堂、を開催しました。

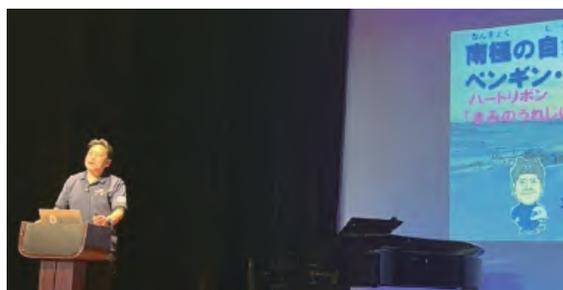


TBS様のご協力により、司会をアナウンサーの山形純菜子さんに担当いただきました。「簡単体操教室」では、オリンピックメダリストの池谷幸雄さんが登場、会場の皆さんと一緒に体を動かしました。

お笑いステージでは、松竹芸能のMAUMAU（マウマウ）さん、おしゃんずさんが登場、会場を大いに盛り上げてくれました。



動画絵本に合わせて生の朗読と音楽で表現する体感型のステージ「ライブ絵本」では、「かいとうあっというま」「コロネのおしりはどっち?」「ハレとアメのキラキラあつめっこ」、3つの物語を上演しました。



ミサワホームさんの「南極クラス」では、第64次南極観測隊として参加した熊倉聡泰さんが、南極の動物やオーロラについて話をしました。

ロビーでは、南極の石や防寒服を展示。警視庁赤坂警察署様の協力で、ガチャガチャで警視庁グッズをプレゼント。ピーポくんも登場して、特別弁当、食料品などを配布しました。



## 親子餅つき大会

2025年3月1日、新橋駅西口SL広場にて親子で楽しめる餅つき大会を開催しました。元TBSアナウンサーの小林豊さんがMCを担当、ハートリボン大使の石田純一さん、セインカミュさん、TBSのエコプーも参加しました。



## ハートリボン親子フェスタ 2025 春

2025年5月6日、赤坂サカスにて、ハートリボン親子フェスタ2025春を開催しました。スパーボールすくい、ヨーヨーつり、輪投げ、ナインゴールバスケットポップコーン、綿菓子、チョコボール掴み取り、特別弁当配布などを実施。日本ランニング協会の協力により、北村夢さんを講師に招いて、かけっこ教室を開催しました。警視庁ブースの出展、高速度道路交通警察隊のパトカーと白バイの展示、自衛隊ブースでのVR体験も行われました。



## 母の日に言葉のプレゼント ありがとうを届ける親子食卓会

2025年5月11日(母の日)、ホテルグランアーク半蔵門にて、親子100名を食卓会に招待して、母の日に言葉のプレゼントありがとうを届ける親子食卓会を開催しました。お母様は資生堂様の特別レクチャーを受講。お子様は感謝の作文を書いて発表する体験を実施。ピペプロ様(KMD株式会社)のご提供により、コース料理でテーブルマナーを学んでいただきました。



## 親子で楽しむ！笑顔になるワークショップ

2024年11月23日、虎ノ門ステーションタワーにて、親子で参加して、それぞれのプログラムでワークショップを開催しました。お母様には資生堂ジャパン様提供のメイク教室を、お子様とお父様には株式会社オカモトヤ提供のおもちゃ作り教室（トートバッグ、けん玉等）を、ハートリボン大使の今野一哉さんがスナッグゴルフ教室を、ハートリボン大使の柿本賢治さんが似顔絵教室を担当。特別弁当をお土産に配布しました。



資生堂 ライフクオリティ ビューティーセミナー 

## 阿部恭子さんワークショップ



バンコク在住の日本人画家、阿部恭子さんのご協力により 2024年7月7日「自分だけのペン立て or 小物入れを作ろう」、8月26日「紙皿を使って自分だけの鳥オブジェを作ってみよう」のワークショップを開催しました。株式会社オカモトヤ様ご提供のノートを配布。お好きな益子焼を選んでお土産に持って帰ってもらいました。

## お掃除で親子を笑顔にハッピーに ~KIREI になれば空気が変わる心も変わる~

おそうじ革命（株式会社 KIREI produce）様のご協力により、子育て家庭を対象に「ハウスクリーニング」で家中ピッカピカにする企画を実施しています。また、児童養護施設にも「ハウスクリーニング」を実施しています。日頃忙しく掃除ができない方、なかなかキレイにならず気になる方へ、プロの技術を使いお掃除で笑顔を提供しています。

2024年6月~2025年5月 家庭134回、児童養護施設175回実施

 おそうじ革命



## つくる、たべる笑顔便



株式会社バンブーラボ様からのご協力による「みんな食堂」の支援商品「つくる、たべる笑顔便」です。「多くの人に美味しいお米や野菜を食べて欲しい」という願いを込めて、お米 10kg の購入につき 6kg 分の新米のお米が「みんな食堂」に寄付されます。秋田県の米農家さんにもご協力いただき、おいしい「あきたこまち」を継続的にご提供いただいております。

つくる、たべる笑顔便

## ポーカージュニア選手権

一般社団法人日本ポーカー連盟様のご協力により、2024年10月14日、小・中学生を対象とした“ポーカージュニア選手権”を開催しました。2025年5月6日においても、子どもたち100名を招待してポーカージュニア選手権を開催しました。



## OHAO PROJECT 学びのフェア 防災訓練

2025年1月25日、一般社団法人OHAOプロジェクト様と共催にて「OHAO PROJECT 学びのフェア 防災訓練」を開催しました。100名の親子が参加。自衛隊様の協力により、防災講話・実践的な防災訓練・炊き出しを体験しました。



## 越谷アルファーズ公式戦に親子 100 名を招待

2025年4月26日・27日、越谷アルファーズ様のBリーグ今季ホームゲーム最終戦に、親子25組50名様×2日、合計100名を招待しました。獺祭の樽酒の振る舞い、餅つき大会を実施しました。



## 第九回 MET イノベーションサミットに参加

2024年6月21日、大阪市中央公会堂・中集会室にて開催された第九回METイノベーションサミットに参加。「こども食堂による地域共生の姿-福祉・教育・経済・災害支援の事例から」のプログラムにて登壇しました。



## おとなりの農家さんに出演

2024年9月15日、文化放送「おとなりの農家さん」にて、貧困世帯の子どもに食事を届けるみんな食堂という内容で出演しました。

## 「大洗海上花火大会」にご招待

2024年9月28日、茨城県大洗サンビーチにて開催の「大洗海上花火大会 OARAI HANABI FES」に、主催の株式会社Local様からご協力により、ひとり親家庭100名を招待しました。

## 第十回 MET イノベーションサミットに参加

2024年12月17日、大阪市中央公会堂・中集会室にて開催された第十回METイノベーションサミットに参加。「世界からみた日本の文化！」「グローバル視点から見たファッションの課題性と教育」のプログラムにて登壇しました。



## コンサートへの招待

年間を通じて、様々なコンサートに子どもたちを招待しました。

- 6月1日：泣いても騒いでも大丈夫！0歳から入場OKのコンサート
- 8月4日：夏休みイベント！運動会コンサート
- 10月19日：表参道ファミリーコンサート「モチャブクファミリー SHOW TIME」
- 11月8日：コンチェルト ベデモンターノ「ヴェネツィアの古くて新しい風」
- 11月24日：viva la musica vol.4「ファッピーランド心の傷を癒す旅」

## ハートリボン大使

ハートリボン大使は、ハートリボン協会の活動に賛同し広報していただく皆さんです。



## 団体概要

名称	一般社団法人 ハートリボン協会 (General Incorporated Association Heart Ribbon Association)
所在地	東京都港区新橋3-2-12 高松ビル5F TEL:03-3501-7771 Fax:03-3501-7772
ホームページ	<a href="http://heart-ribbon.jp">http://heart-ribbon.jp</a>
活動コンセプト	「All for the smiles of children」～子どもたちの笑顔のために～
事業内容	子どものいじめに関する事業、子ども食堂、子どもフードバンク事業、 人権に関する普及啓発事業、人権啓発に係る人材育成支援事業、 人権に関する活動団体に対する支援事業、国際協力、貧困国・地域への支援事業
加盟団体	港区子ども食堂ネットワーク、東京都警察官友の会、日本国際警察協会、日本再生てらこや全国ネットワーク